

平成25年度 離島観光活性化促進事業「離島観光プロモーション メディアミックス広告」

企画コンペティション募集要綱

(目的)

第1条 本企画コンペティション(以下コンペ)に係る委託業務は、沖縄県が策定した「沖縄21世紀ビジョン」を踏まえ離島観光魅力を見出し、それを広く発信することで、新たな沖縄県下、離島観光のイメージを定着させ、旅行未経験者市場の開拓及び、リピーターとしての再訪促進を通して、国内外における沖縄県、離島圏域への安定的な誘客を図ることを目的とする。

(企画内容)

第2条 募集する企画の内容は、別紙「委託業務仕様書」のとおりとする。

(見積り)

第3条 提案総額の上限は、25,000,000円(消費税込み)とする。ただし、この金額は企画提案のため提示した金額であり、実際の契約金額とは異なる。

(委託期間)

第4条 委託期間は契約締結の日から平成26年2月28日までとする。

(参加資格)

第5条 企画コンペの参加資格は、次の要件を全て満たす企業又は団体とする。

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令16号)第167条の4第1項の規定に該当しないこと。
- (2) 団体役員に次のいずれかに該当するものが含まれていないこと
 - ① 破産者で復権を得ない者
 - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者(以下「暴力団の構成員等」と略記)
- (3) 暴力団の構成員等の統制の下にない団体
- (4) 沖縄県内に本社、支店、営業所等を有すること。
- (5) 過去に官公庁及び関係団体から受託した誘客事業の実績(沖縄県内または他都道府県)を有すること。
- (6) 本事業を運営するにあたっては、必要に応じて事務局と速やかに連携を行うなど、事業を円滑に履行することができる体制が整備されていること。

(提出書類)

第6条 企画コンペに参加する企業又は団体は、所定の様式により提出期限までに一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー(以下「OCVB」という。)へ、原本を郵送もしくは持ち込みにて提出しなければならない。FAX、電子メール等での提出は受け付けない。

(スケジュール)

第7条 企画コンペに関する業務日程は、次のとおりとする。

(1) 企画参加申込書(様式1)の提出締切日:

- ① 提出期日/5月13日(月)17時00分(必着)まで
- ② 企画提出参加社は、所定の資料に必要事項を記載後、原本を郵送(持参)すること
- ③ 提出期日(時間)までに提出の無い企業の提案は、受付けない

(2) 質問(様式2)の提出締切日

- ① 締切/5月17日(金)12時00分まで
- ② 所定の様式(様式2)に質問事項を記入後、E-mail 添付にて OCVB 担当者へ質問すること。
- ③ 回答はメールにて行うものとし、企画参加社の全担当へ同報する。

(3) 企画書の提出締切日

- ① 提出期日/5月23日(木)12時00分(必着)まで
- ② 提出場所/一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー
国内事業部 国内受入推進課 赤嶺一磨 宛

③ 提出書類/

・企画提出書(様式3)

※共同体として提案する場合、様式3の項目3, 4については参加企業の全社提出すること

・企画書

※提出会社名は表記せず、表紙に番号(参加申込順)を表記。但し原本を除く。

※(1部は企業名(共同体含む)を明記した原本、6部は社名無明記/提示番号表記

1部は社名無記名/提示番号表記でクリップ止め/コピー用)合計8部

※提出する企画書については、A4横置き・横書きとし、綴じ方は長辺綴じとする。所定の形式以外の企画書については、受け付けない。

※表紙、目次を省く両面印刷 20 枚以内(見積りは別冊添付)

・見積書

※(社名表記/社印押印×1部、社名・個人名無明記/提示番号表記×7部)合計8部

※各項目別の一式表記と内訳明細書

(4) 1次審査実施予定日:平成25年5月27日(月)

(5) 1次審査結果通知予定日:平成25年5月28日(火) ※一次審査通過企業のみ

(6) 2次審査実施予定日:平成25年5月30日(木)

(7) 2次審査結果通知予定日:平成25年5月31日(金)

(再委託について)

第8条 本事業を実施するにあたっては、OCVB の承認なくして、委託業務の全部または一部を第三者に委託(以下「再委託という。」)してはならない。この場合の再委託者の資格については、本要綱、第5条参加資格の規定を準用するものとする。

(審査)

第9条 審査は次のとおり行う。

- (1) 1次審査は、企画コンペ選定委員会による書面審査にて行い、上位3社を上限に選出する。
- (2) 1次審査で選出された企業又は団体を対象に、プレゼンテーションに基づく2次審査を行い、委託候補を選定する。なお、プレゼンテーションに関しては、1社当たり20分とする(プレゼン15分 質疑応答5分)
- (3) 2次審査結果の通知については、平成25年5月31日までに発表するものとする。
- (4) 審査に当たっては、応募社名を伏せたうえで企画審査基準に基づき慎重に審査する。

(審査基準)

第10条 審査に当たっては、次に掲げる事項について総合的に勘案し評価を行う。

- (1) 企画内容を通し、離島観光の活性化及び継続的な波及効果になりえるか。
- (2) 企画提案の根拠及び企画の実現性があるか。
- (3) 効果測定に適した実施方法となっているか。
- (4) 本事業と類似又は同規模の事業を実施した実績を有しているか。
- (5) 実施内容を踏まえた実施体制となっているか。
- (6) 見積額は、予算の範囲内であり、且つ適正か。

(著作権等)

第11条 著作権及び使用権は次のとおりとする。

- (1) 成果物の著作権及び使用権は、OCVBに帰属する。
- (2) 本委託事業にて撮影した映像、写真等の著作権及び使用権は、OCVBに帰属する。
- (3) 著作者人格権については行使しないものとする。
- (4) 本委託業務にあたり、第3者の著作権、肖像権等その他の権利に抵触するものについては、受託者の費用をもって処理する。

(委託契約)

第12条 委託契約については、原則として第1位入選者と契約を行うものとするが、委託に関して必要な協議が合意に至らなかった場合は、次順位以降の者を繰り上げて、協議の上契約するものとする。

(その他留意事項)

第13条 前条までの規定に定めるもののほか、次の事項に留意すること。

- (1) 応募書類の作成等に関する費用は、申請者の負担とする。
- (2) 応募書類に虚偽の記載をした場合には、応募を無効とする
- (3) 応募書類に不備・不足がある場合、審査の時の減点対象となる。
- (4) 応募書類の提出後は、記載された内容の変更は認めない。
- (5) 提出された応募書類は、返却しない。
- (6) 1次審査、2次審査の審査内容及び経過については、公表しない。

(了)